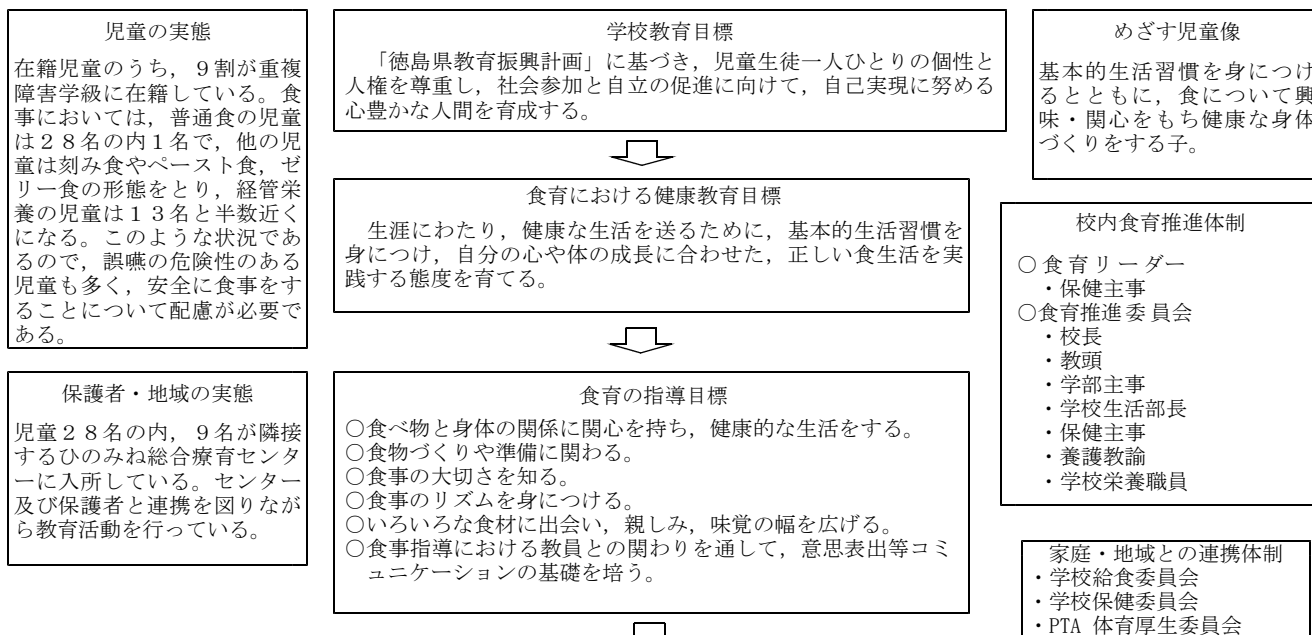


特別支援学校食育全体計画（小学部）

徳島県立ひのみね支援学校（小学部）



発達段階に応じた食育の到達目標		
I 段階	II 段階	III 段階
・誤嚥の危険がない範囲で、口腔内の感覚を活用する経験を持つ。	・たくさんの食材にふれる経験をとおして食べることに興味・関心をもたせる。 ・初めてのことに挑戦してみようとする力を育てる。	・好き嫌いを少なくしながら、よくかんで食べることができる。 ・他との関わりの中で、自分のことは自分でできる力を培う。

		I 段階（経口摂取はできず、胃ろうまたは経鼻経管栄養による栄養摂取を行うレベル）	II 段階（自分で行うには補助や指示が必要なレベル）	III 段階（場や状況に応じて、自分で行動できるレベル）	
		各教科	生活理科		<ul style="list-style-type: none"> ・五大栄養素の名前と、食品の三つの働きがわかる。 ・好き嫌いをせずに食べようとする。 ・よくかんで食べることの大切さがわかる。 ・野菜等の栽培を通して、成長を観察したり食べ物や自然を大切にすることを育てる。
あ 各教科等	生活単元学習	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の野菜や果物に触れ、感触や香りを味わう。 ・飲み物やお菓子などの香りを味わう。 ・絵本の読み聞かせをとおして、食事や食べ物を意識できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の野菜や果物を収穫したり味わったりする。 ・飲み物やお菓子などの香りや味を味わう。 ・校外学習時に飲食店を利用し、楽しく食事をする。 ・絵本の読み聞かせをとおして、食事や時間、食べ物を意識できる。 		
領域別の指導	自立活動	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を取り込む唇の動きや、嚥下に繋がる間接訓練をリラックスして受け、口腔内の機能を高める。 ・体調や覚醒レベルに応じて、楽で安全な姿勢で、経鼻経管栄養や胃ろう注入を受け入れる。 ・食事をともにする人とのふれあいをとおして、食事の楽しさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンやフォークを使って食べる。 ・ストローやコップで飲む。 ・見て聞いて触って嗅いで味わってみる。 ・食べ物の名前を知る。 ・いろいろな食べ物を食べる。 ・よくかんで食べる。 ・食事をともにする人と一緒に、食べる楽しさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主食や副食を取り合わせて、好き嫌いをなく食べる。 ・外食のマナーを知り、会話をしながら楽しく食事をする。 ・食事にかかわる人や自然の恵みに感謝して食べる。 （総合的な学習の時間） ・学校周辺へ出かけ、地域の様子を観察したり、人とふれあう。	
特別活動	学級活動	4・5・6月	7・8・9・月	10・11・12月	1・2・3月
	学校行事	校外学習	歯を大切にしよう七夕パーティー	校外学習	お別れ会（会食）
地場産物の活用等		キャベツ ニンジン びわ ジャガイモ ネギ タケノコ わかめ	キャベツ ピーマン すだち 梨 ブドウ トマトキュウリ なす オクラ 枝豆	ダイコン サツマイモ レンコン 小松菜	ほうれんそう みかん ゆず ブロッコリー ゴーヤ
給食行事		行事食（こどもの日、七夕、クリスマス、節分、ひなまつりなど）			
PTA 行事					
個別指導		・安全な食事指導のための研修や情報収集 ・個々に合わせた食事指導 ・肥満傾向児への指導 ・アレルギー調査→個別相談（個別対応についての共通理解）など			
家庭・地域との連携		・食育だより年3回（保護者用）発行・学校保健委員会 ・栄養個別指導（肥満等） ・地元の農家等との連携（地産地消） ・旬の食材の使用			